



行動

昨日の全校道徳では校長先生から、自身の目標を実現するためには、まず“行動”することが大切だというお話がありました。みなさんがキャリアの一歩を踏み出すためには、これまでの慣れた仲間や世界から離れる必要があり、不安や緊張が高まることでしょう。

しかし、みなさんは小学校を卒業する際に、この金沢錦丘中学校という新たな世界に一歩踏み出す=大切な行動を既にしているのです。これはキャリアの大切な一歩であり、すごいことです。



昨日、放課後マルチメティアルームで県内の中・高・大学生が参加する課外活動プログラム *inochi Gakusei Innovators' Program (i-GIP)* の活動に携わる金沢大学の学生の方が来校し、プログラムの説明をしてくださいました。

中学校から多くの生徒が参加してくれました。まさに新しいことに挑戦し、一歩踏み出そうとする意志と行動力は素晴らしいものですね。



これを機会に新たな一歩が踏み出せるといいですね。実際に錦丘高校の先輩方も、昨年度で約80名が何らかの課外活動に参加していたそうです。

今回も、参加者の積極的な姿がみられました。その中で「なぜ課外活動をするのですか?」という参加者の質問に対し、講師の大学生の方が話してくれた言葉を紹介します。

「(参加しようと思った)はじめの思いとやり終えたときの思いは変わってくると思うんです。最初はなんでこれをやっているんだろう、とか悩んだり大変だったりするんですけど、最後までやり通したあとに、そうやって考えたり悩んだことが自分が将来何をやりたいのか考えることにつながっている、と思うんです。」

課外活動に限らず、授業や家庭学習、部活動など“行動”するチャンスがたくさんあります。一度きりの人生、悔いがないようにそんな機会を大切にしたいですね。

(→写真はマルチメティアルーム横にある高校の総合探究科の先生方の部屋です。留学や課題研究の相談などあれば、中学生でも受けさせていただきます。)

